

支所だより

各総合支所管内での身近な出来事や話題などを毎月お知らせするコーナーです。今月は、丹原総合支所から「西条市生活研究協議会丹原支部の皆さんの活動状況」について紹介します。



ふるさとの味を届ける「土のめぐみ」とグループの皆さん

丹原総合支所

〒791-0592 丹原町池田1733番地1
TEL0898-68-7300 FAX0898-68-4769

西条市生活研究協議会丹原支部から

ふるさとの味を全国へ！

安全・安心とまごころを添えて

西条市生活研究協議会丹原支部は、丹原地区の5つの生活研究グループ・21名が、地産地消や食育、集落環境づくりなどの活動に取り組んでいます。その中心的な活動は、毎年夏と冬の2回、グループ員が心を込めて作ったこだわりの農産物や自慢の加工品を集めた、ふるさと小包「土のめぐみ」の全国発送です。

夏便には、じゃがいも・坊ちゃんかぼちゃ・玉ねぎといった新鮮野菜と、たけのこの水煮・きゅうりのからし漬けなどの愛情たっぷり加工品をセットにした盛りだくさんの内容に、『安全・安心』と『まごころ』を添えて、「ふるさと丹原の味」をお届けしています。

また、冬便では、季節の野菜や果物をはじめ、季節感あふれる加工品により、都会暮らしの方にも大変喜んでいただいています。

開発した「柿ようかん」が大人気



▲東京都内のよみうりホールにて

この生活研究グループの一つである、田滝地区のエスペランスグループが、平成21年度の農山漁村女性チャレンジ活動表彰において、優秀賞（農林水産省経営局長賞）を受賞しました。

この賞は、農山漁村の女性を中心となり、農山漁村生活の充実と開発に優れた活動実績をもち、男女共同参画推進のため積極的な活動を行っている、全国の個人や団体を表彰するもので、平成15年度から実施されています。

エスペランスグループでは、地元小学生や農業高校生を対象とした料理指導等を、消費者交流や食農教育活動の一環として行ってきま

したが、そうした中、全国の生産量を誇る愛宕柿の産地で柿を利用した特産品を開発し、地域の活性化に貢献したいとの思いから、規格外の柿を用いた加工品づくりに着手。試行錯誤の結果、干し柿の優しい甘味と香りが特徴の「柿ようかん」の開発に成功しました。

平成12年には念願の菓子製造許可を取得して、本格的な活動を開始。起業当初はイベント会場や知人への販売程度でしたが、口コミで人気が広がりが、JAの直販所などにも置かれるようになったことから、今では年間8500本を販売しています。

また、柿ジャム・干し柿・柿の葉茶など、添加物を使わない加工品づくりに取り組みんでいます。

もちろん、この「柿ようかん」は、「土のめぐみ」にも同封されています。

「土のめぐみ」夏便 受付中



▲人気商品となった「柿ようかん」

現在、ふるさと小包「土のめぐみ」夏便の申し込みを、次のおり受け付けています。ぜひご利用ください。

- 代 金：1箱3,000円（消費税・送料込み）
- 申込方法：代金を添えて下記の申込先まで。
※郵便振替で下記口座へ代金を振り込むことによる申し込みも可。
丹原郵便局「土のめぐみ実行委員会」口座 01680-0-20772
- 申込先：西条市生活研究協議会丹原支部グループ員
目見田 TEL0898-64-0481
松木 TEL0898-68-6478
桑村 TEL0898-68-0249
丹原総合支所農林水産課 TEL0898-68-7300 内線236
- 申込期限：7月15日(木) ○発送日：7月27日(火)